

ノーベル物理学賞受賞者

梶田隆章さん講演会

「神岡でのニュートリノ研究と

戸塚洋二先生」

富士市名誉市民である故戸塚洋二さんとともにニュートリノ研究を行い、ノーベル物理学賞を受賞した梶田隆章さん（東京大学宇宙線研究所所長）に、戸塚さんとのエピソードや受賞された研究、青少年期に研究者を目指したきっかけなどについて講演していただきます。

とき／平成29年1月9日（月）

成人の日 10時30分～12時

ところ／ロゼシアター大ホール

対象／市内在住・在学・在勤の人

定員／一般 600人

※応募者多数の場合抽せん。

入場料／無料

申し込み／11月7～25日（土・日曜日、

祝日は除く）の8時30分～17時15分

に、直接または電話で教育総務課へ

※受講決定可否は、申込者全員に郵送で

通知します。なお、受講決定者には入

場券を送付します。



提供 東京大学宇宙線研究所

問い合わせ 教育総務課

☎(55)2865・(55)2866・(55)2867

FAX(53)8584

セカンドライフの顔

第19回

問い合わせ

市民協働課 ☎55-2701

「セカンドライフ」は主に、定年退職後や子育て後など第2の人生を意味します。このコーナーでは、セカンドライフを楽しんでいる還暦世代の人を紹介します。

今回紹介するのは、鈴木寛さん（中之郷）。合唱団で20年以上にわたり活動するほか、登山やアユ釣りなどのアウトドア、船の模型づくりなど、多様な趣味を持っています。いろいろな趣味を、好きなときにやる

私は、市内の混声合唱団「モルゲンローテ」で20年以上活動しているほか、登山やアユ釣りなどを行うアウトドアクラブ、地元のカメラクラブなど、さまざまな団体で活動しています。共通の趣味を持つ仲間といるいろいろな場所に行くと活動することは楽しく、生きがいになっています。

また、幼いころから物づくりが好きで、模型づくりもしています。現在制作しているのは、トタン板を材料にした戦艦「長門」で、図面や資料で確認しながら部品全てを手づくりしています。

制作開始から5年になります。完成まであと1～2年かかりそうです。船の歴史に思いをさせながら、じっくりつくりたいと思っています。



開始から5年目を迎える戦艦「長門」の制作に取り組む鈴木さん

セカンドライフについて詳しくはセカンドライフ相談室へ事務局／（一社）まちの遊民社 ☎(51)1112